

日中友好新聞

府連通信

2023年10月号
日本中国友好協会
大阪府連合会
〒530-0013
大阪市北区
芝田2-3-19
東洋ビル本館207
TEL06-6372-8131
FAX06-6372-8132
郵便振替口座
00970-5-8978
E-mail:info
@jcfaosaka.org
ホームページ
http://
jcfaosaka.org/

好評の女性部学習会「ラブラリー中国」

中国文化への関心が深くなる

中国文化をもっと知りた
いと女性部主催の学習会
「ラブラリー中国・文化、風
俗、習慣」編が9月17日府
連教室で12名が参加して開
催されました。

中国四大発明「紙・印刷・
火薬・羅針盤」を高田佳誉
子さんを講師に学びました。

学習会に参加して



中国文化への関
心が高まり、回数を重ねる
毎に深くなり、レ
ベルの高さを感じ
ながらも、いつか
「中国通」になり
たいと思う。
(東辻 由起子)

ビギナーズ台湾 第2回 日本統治期
先住民の不満が爆発した霧社事件

1895〜1919年

圧しました。

9月17日、4回目の学習会が
開かれた。今回は中国四大発明
の紙・印刷術・火薬・羅針盤と
剪紙です。紙が無かった時代、
古木の皮、木の葉、竹簡や木簡
が文紙でした。BC2世紀に紙
が発明され日本に伝わったのは
7世紀。文具が揃うと文章を封
印する「はんこの押しつけ」が
習慣となり、その版面から印刷
術が発展しました。火薬につい
ては秦の始皇帝も求めた不老不
死の薬、その製造中の爆発が糸
口となり8世紀、爆薬火薬が発
明された。

方位を重視する中国では古く
から羅針盤は存在していた。正
確な方角を知るツールとして羅
針盤を航海に使うことで明代の
鄭和大航海やコロンブスの新大
陸発見等、世界周航が可能となっ
た。最後の剪紙、中国のきりえ
では作り方を楽しく学んで散会

富田林支部「わいわいテニス」に

中国留学生も初参加

9月18日(月・祝)に日中友
好協会富田林支部の呼びかけで、
千早赤阪村立テニスコートを2
面貸し切って「わいわいテニス」
を開催しました。



支部のメ
ンバーや、
中国の留学
生も2名、
旅行会社の
人、若い弁
護士さんな
どが初参加
で、25人が
汗を流しま
した。
支部のメ
ンバーや、
中国の留学
生も2名、
旅行会社の
人、若い弁
護士さんな
どが初参加
で、25人が
汗を流しま
した。
テニスの取り組みは若い人を
誘いやすく、すぐ友達になれま
す。次回開催は10月18日です。
皆さんもどうぞ！
(岡田 英樹)

城北支部 コリアタウン散策や
中国百科検定試験受検促進講座を計画

城北支部は9月15日役員会を
開催し9人が出席しました。会
議では前回役員会以降の取り組
みの到達と今後の活動について
話し合いました。
第4回支部総会を
10月14日(土)に開
催します。山本恒人
府連副会長の講演
「中国最新情勢」、
総会議案書作成や当
日の段取りについて
打ち合わせ、会員増
やしについても議論
しました。
この間の取り組み
では「納涼のつどい」
を開催(8月26日)17名が参加、
つどいでは山本恒人府連副会長
がさだまさし「いのちの理由」
をソフトボイスで披露、松尾豊
た。(佐藤 倫理)



次回の行事は11月11日
(土)「コリアタウン散
策」を計画しています。
第14回中国百科検定試験
に向けて支部受検促進講
座を10月17日(火)城北
支部事務所(城東生健会
内)に於いて開催します。
その他、中国「残留孤
児・婦人」2世の生活支
援を求める請願署名促進、福島
原発汚染水処理に関する矢崎談
話の読み合わせ討議を行いまし
た。(佐藤 倫理)

堺支部 映画上映会とトークショー
「高次脳機能障害」について考えます

堺支部総会&映画上映会&ト
ークショーを12月17日に開催しま
す。映画は「いのち見つめて
高次脳機能障害と現代社会」を
上映します。上映後、港健二郎
監督×藤田大輔理学療法士のト
ークショーを行います。
私たちの回りには危険があふ
れています。仕事上の労働災害、
通勤・通学途中の交通事故など
いたるところに潜んでいます。
また、脳出血や脳梗塞、心臓
発作による一時的心停止によっ
て脳にダメージが生じることも
あります。
いついかなる時、私たちが遭
遇しても不思議ではありません。
幸い命は助かって、後遺症に
悩まされることもあります。そ
の1つが、近年話題になってい
る「高次脳機能障害」です。
「高次脳機能障害」と新しい
貧困化について考えます。ご参
加ください。(上村 康夫)

12月17日(日)

支部総会 13時

上映会 14時

堺市総合福祉会館

記録更新を重ねる中国若者失業率 「国進民退」傾向にも留意が必要

国家統計局4月統計ではGD きたこと」(福島香織・『現代P統計がないので、産業分野のビジネス』)さらにIT産業など前月比増加率でみると、サービ 大学卒はじめ高学歴者を必要とス業もエネルギーや製造業を含む民間企業に対するさまざまなむ工業も回復基調にある。

ところが経営単位別生産動向 問題解決を長引かせていると考で先導しているのは、外資・外えられる。

おわりに

資系(一般外資および香港・マカオ・台湾の外資系)であり、「ゼロ・コロナ政策」や「米国内経営単位では株式会社とく による対中包囲網」による経済に国有集団の回復が主導、習近 後退への若者の危機感は抗議の平政権の国有重視傾向が表れている。 都市農村に広く及ぶ私営(民営企業・個人経営)単位は明らかに立ち遅れている。8億近い就業人口のうち4億に達する私営単位の活力低下は経済全体の回復や雇用拡大面で足を引っ張っている可能性がある。



シンボル「白紙」運動となつて、習近平政権を「ゼロ・コロナ」撤回に向かわせた。しかし、その軌道修正の先に失業問題の深刻化が立ちふさがるのであれば、若者に社会閉塞と受け止められかねない。若者たちの意

「GDP 1%あたりで国有企業見、提案にも耳を傾けながら、は185万人の雇用増をもたら 就業危機を中央・地方政府、企したが、民営企業は636万人業、学校、メディア、家庭が一の雇用増をもたらしており、雇体となつて乗り切る時期を迎え用創出力は民営企業が圧倒して いるのであろう。(山本 恒人)

全大阪きりえ美術展 力作49作品を展示



前田尋「黒滝」



近藤好幸「富田林寺内町」

西支部 戦争と人間 第3部を鑑賞 理不尽な天皇制軍隊 戦争の本質を追及

大阪西支部9月行事は、不 ていきます。

再戦月間最終月として映画「戦争と人間」を8名が鑑賞しました。

没後40年となる巨匠山本薩夫監督作品です、映画は真実を伝える眼であり、政治や社会の不正を批判し、本当に大衆の幸福を願うものでありたいと平和と民主主義を追及しています。



前後を扱い、新興財閥五代家、日本政府が対ソ戦へ傾く?中国侵略に続いて米・英に宣戦布告を行うの?戦争をお金儲けに換算して動い同の感想でした。(平松 悦雄)



46回目 今年 現代の時代を切り取るうとする「デジタルの向こう側」動きのあるラグビーを描いた「トラ4日、第1回から「街角を描いた」「大阪汐見橋界隈」子供の遊ぶ様子を多く「夏の庭で」など、作者の視点がよく見える作品がありました。

展示会となりました。43人が49点の作品を出品、白黒や単色で切った作品もありま す。大方の作品は和紙や洋紙で彩色され、季節感のある目に優しい色合いが来場者の目を引い ました。(前田 尋)

西区平和展 長谷川テルコーナーを展示

10月1日西区民センターで、第39回「戦争はいやや西区平和展」が開催されました。

日中友好協会も昨年に続き長谷川テルをテーマに展示。実行委員会の中で、4年間のアメリカとの戦争被害が多く占めている、もっと被害部分の中国関連をいさなくてはと提案し、加害勉強をしなくてはの声に賛同があり、日中友好協会が講師とな



「柳条湖という湖はありますか? 次回百科検定3級を受ける予定です」するどい質問も受けました。ブックレットやテルの本「レクイエム」も売れ、日中新聞宣伝紙も8月と9月の号の南西諸島・関東大震災の見出しが良く、無くなりました。2世支援署名にも協力していただきました。講演にいられたフリージャーナリスト西谷文和さんも熱心に、長谷川テルコーナーを見られ意見交換もいたしました。(平松 悦雄)

中河内支部 戦争展で朗読劇を上演 パネルのビジュアル展示が効果的

東大阪戦争展が7月29日、30日に、八尾平和ピースコンサートの8月6日に開かれ、中河内支部からも参加しました。沖縄戦をテーマに朗読劇「わたしたちの修学旅行 明るいつてええなあ」作 神通悟・構成演出坂手日登美で上演されました。出演者は中学生や高校生を含めて若い女性と、その他劇団息吹などベテランが参加しました。初めて戦争展に参加した若者の感想は「パネルや資料の展示が豊富で、われわれ戦争を知ら